

創造の森

鶴岡第五中学校 学校だより 校長室より

鶴岡市立鶴岡第五中学校 令和4年度 経営の方針

令和4年度はスタートし1ヶ月が経ちました。5月9日(月)に生徒総会が行われ、今年度の生徒会活動の方針が決定しました。これを受けて、令和4年度の学校経営体制・方針が整ったこととなります。その方針を保護者の皆様及び地域の方々と共有し、子どもたちの成長・健全育成に取り組んでいきたいと考えています。

学校教育目標

自ら学び 心豊かで 共に高め合う生徒の育成

めざす学校像

あたたかい学校 一生懸命な学校

生徒も教職員もあたたかく一生懸命な人

めざす生徒像

『生きる力』

意欲あふれ
自ら学ぶ生徒
【知】

心豊かで
何事にも
一生懸命な生徒
【徳】

粘り強く
たくましい生徒
【体】

めざす教師像

生徒を支える教職員集団

自信をもって「わかる」「できる」「楽しい」授業を行う教師
生徒の気持ちを理解し、笑顔で関わり、親身に対応する教師
力を合わせ協働し、生徒と共に創り上げていく教師

経営方針

- (1) 学校教育目標の達成に向け、指導部・教科・学年学級経営を機能させる。
- (2) 職員が互いに心開き、チーム学校として、組織的に課題解決にあたる。
- (3) 信頼される学校づくりに向け、保護者や地域、関係機関との連携・協働に努める。
- (4) 新型コロナウイルス感染症への対応について、関係機関等と連携し、最善を尽くす。

伝統として引き継がれてきたこと

- (1) 生徒の能力を最大限に伸ばす指導体制 → 生きる力の育成
- (2) 二大行事(体育祭・合唱祭) → あたたく一生懸命な学校の具現
- (3) 生徒会活動 → 地域社会で活躍するための資質・能力の育成

育成をめざす資質・能力

生きる力 知・徳・体 が調和し、自ら課題を見付け、自ら学び、
自ら考え、判断して行動し、よりよく課題を解決する力

【知】意欲あふれ 自ら学ぶ生徒

- ◇実際の社会や生活で生きて働く知識・技能
- ◇未知の課題を解決するために必要な思考力・判断力・表現力
- ◇学んだことを人生や社会に生かそうとするために必要な主体性・人間性

【徳】心豊かで 何事にも一生懸命な生徒

- ◇違いを認め、人権を尊重し、優しく思いやりの気持ちで他者と関わる力
- ◇感情をコントロールし、ルールや約束を踏まえ、集団の一員として自覚を持って行動する力
- ◇自らの役割に責任を持ち、他と協働・切磋琢磨しながら、物事に一生懸命取り組む力

【体】粘り強く たくましい生徒

- ◇心身の健康を管理し、安全な生活を実践し持続する力
- ◇基本的な生活習慣を身につけ、適切に自己管理しながら心身の健康に努める力
- ◇自他の命と安全を守るため、危険を予測・回避し、適切に判断・対応する力

生徒会活動

自発的・自治的に学校生活をよりよいものにするための活動を通して、
地域社会や集団の一員として活躍するための資質・能力を育む

令和4年度 生徒会スローガン

Update ~未来へつなぐ、新たな伝統の1ページ~

今年度の4つの柱

- ① あいさつ ② 思いやり ③ 合唱 ④ 行事

①②：誰も取り残さないあたたかい五中

③④：何事にも一生懸命に取り組む五中

五中の伝統・文化を引き継ぎつつ、

SDGsを取り入れて常に新しい環境に適応した五中を創る

資質・能力を育むための指導・手立て

- (1) 確かな学力の育成 不断の授業改善 学びに向かう力の育成 道徳教育の充実 進路指導
- (2) 豊かな心の育成 生徒指導の充実 思いやりや優しさの通い合う人間関係 約束や時間を守る
- (3) 自己管理能力と危機回避能力の育成 健康で安全な生活への意識の高揚 安全・防災指導の充実
- (4) 信頼される学校づくり 教職員の資質向上 保護者・地域・関係機関との連携